NY日系ライオンズクラブ

ヘルスケアに3企画

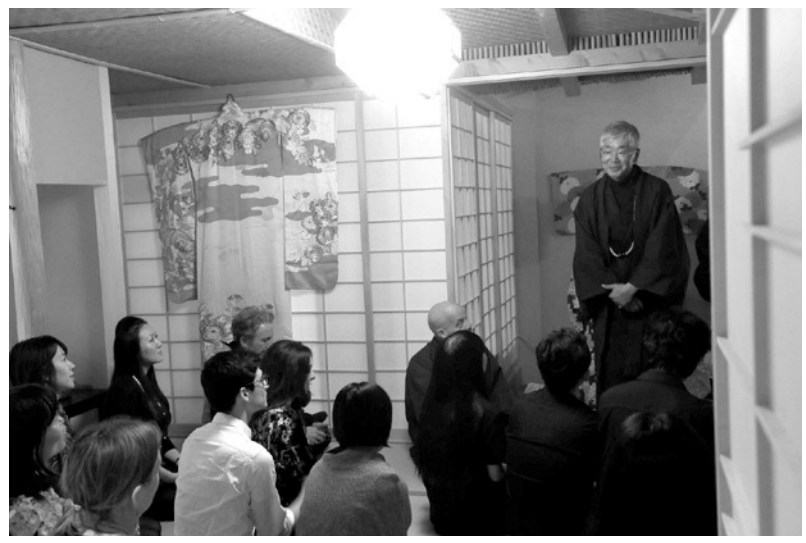
NY日系ライオンズクラブ（三木伸夫会長）は第7回サクラヘルスフェア（ニューヨーク日系人会と邦人医療支援ネットワークの共催）で3つの企画を行う。

眼科医の遊馬吉右衛門（あそまきちえもん）さんが目の健康と病気などについて講演する「目の健康について基礎知識」は13日（月）午後6時から7時。

25日（土）は「ライオンズ大学～大人の教養講座シリーズ」を午前と午後に分けて行う。「10歳若返る、頭皮ケアとお肌の基礎ケア」は午前10時から正午で、講師はウォーレン・トリコミのヘアスタイリスト、成川詠子さんと国際美容コンサルタントの小笠原彩さん。

「10歳若返る基礎メイクと身体美容」は午後1時から3時で、講師は小笠原さんとホリスティック・ヘルスコーチの細川友子さん。午前の部、午後の部のいずれも先着50人に協賛企業からのプレゼントが進呈される。

26日（日）午後2時30分からは「映像・映画でつづる日本人の心【野球編】日本人が忘れかけた日本がそこにある！」を開催する。昭和6年、全国高校野球選手権大会の前身である全国中等学校野球大会で準優勝した台湾代表の嘉義農林学校野球部の実話を基にした映画「KANO 1931 海の向こうの甲子園」を上映する。3企画とも参加は無料。会場は日系人会館（西45丁目49番地11階、五番街と6番街の間）。予約は電話212・840・6942、Eメールinfo@jiany.orgまで。



日本の着物展
憩翠庵で盛況

マンハッタンにある個人茶室「憩翠庵」で3月27日から29日まで、1920～50年代の着物を展示販売する「パワー・オブ・デザイン」展が開催された。日本文化を米国に紹介している君野倫子さんがコーディネーターとして関わり、当時のデザイン性の高さを象徴する着物や工芸品約100点が紹介された。

27日夜のレセプションには約60人が集まり、茶室に掛けられた着物や古賀史美さん製作の着物地を貼った茶箱の椅子などを鑑賞したり、安藤準さんの琴と雨宮弘奈さんのバイオリンと歌の即興演奏を楽しんだ。

今回初めて海外展を実現させたジャパニーズ・カルチャー&スタイル株式会社（本社：大阪市）COOの北薗修身さんは「着るだけでなく生活の中に取り入れていただきたく、デザイン性の高いものを選んだ」と話していた。ニューヨークで茶道を広めるティーウィスクが共催。（小味かおる、写真・古賀大士郎）

90階まで駆け上がろう
―ワンワールドセンタービル―
5月17日にレース開催

2001年に起きた米同時多発テロで殉職した消防士2人に敬意を表して設立された財団がこのほど、ワンワールドセンタービルの階段を駆け上がるレースを5月17日（日）に開催すると発表した。

パークスロープのスクワッド1に所属していた消防士ステファン・シラーさんは当日、無線で事件の知らせを受け自宅を出た。ブルックリン・バッテリー・トンネルはすでに閉鎖されていたため、トラックを乗り捨て、重さ60パウンドの装備を背負い、大渋滞のなかを現場まで駆けて行ったという。同じくミッドタウンのエンジンカンパニー21班隊長のビリー・バークさんも人命救助に尽くし、帰らぬ人となった。

同イベントの参加者は地上90階まで駆け上がらなくてはならない。バークさんの兄でキャプテン・ビリー・バーク基金の理事を務めるマイケルさんは会見で、「20、30階と上がり続け、膝や腰がつらくなり始めたら、弟が現場で部下に叫び続けた『大丈夫だ、進み続けろ。俺はすぐ後ろにいる』という言葉を思い浮かべてほしい」と語った。参加したいが、体力的に断念せざるを得ない場合は、エレベーターを使った「バーチャル・ステア・クライム」を体験できる。

同イベントの収益は、戦争で負傷した退役軍人のための住居建設費、戦争で親を失った子供たちの教育費に充てられる。参加費はバーチャル体験者も同様で、一人100ドル、また、最低250ドルの寄付が条件となっている。先着1000人まで。詳細はウェブサイトtunnel2towers.orgを参照。

NYで発生した詐欺事件

NY日本総領事館
注意喚起
メールで警告

ニューヨーク日本総領事館は、ニューヨーク地区で最近起こった詐欺事件について注意を喚起するEメールを発信した。

●最近相談を受けた詐欺疑い事案

今月中旬、短期旅行者Aさんからニューヨーク市内の電気店でトラブルに遭遇したとして次のような相談があった。

電気店でヘッドフォンを購入しようとした際、クレジットカード決済レシートの金額の部分を店員の指で隠されたままサインさせられた。ヘッドフォンが入った買い物袋を渡されると、中には身に覚えのないスマートフォンも入っていた。店員に聞くと「（ヘッドフォンは）スマートフォンとセットだ。ヘッドフォンのみの購入はできない」と言われた。不審に思い、店員に購入を止めたいと言ったところ、返金用だとして提示されたレシートにサインして店を出た。念のためクレジットカード会社に決済状況を確認したところ、約2000ドルの支払手続きとなっていた。（現在、クレジットカード会社で店側に返金に向けた調査を行っている）。

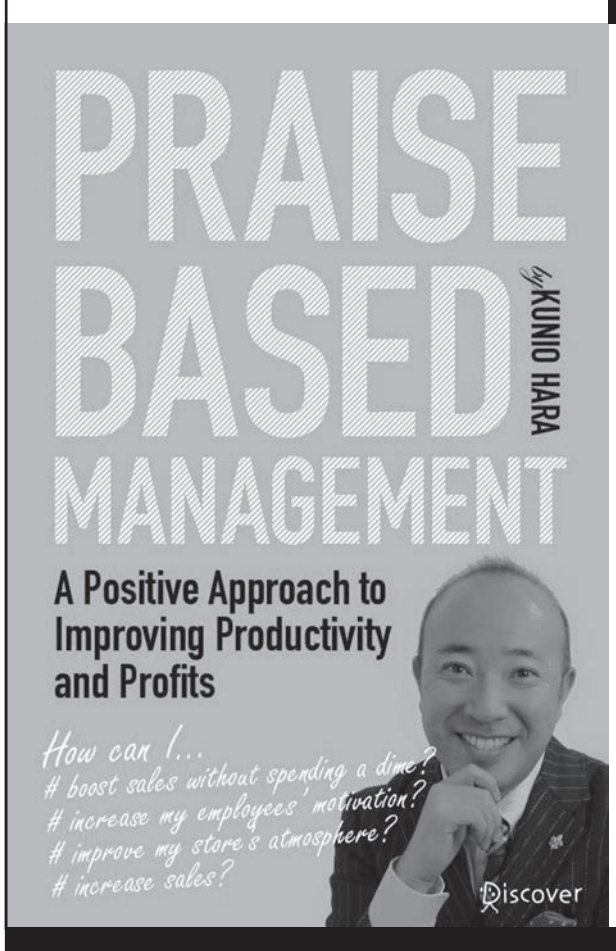
ニューヨーク市消費者局は、市内の電気店（とくに旅行者向け）で不要な商品を売りつけようとするなどの詐欺行為について注意を呼び掛けている。同局ウェブサイトでは、電気店による詐欺以外にもIRS（内国歳入庁）を騙った電話詐欺など10事例について注意を呼びかけている。

ニューヨーク市消費者局：www.nyc.gov/html/dca/html/pr2015/pr_030315.shtml

今回の事案はレシートの金額を故意に隠してAさんに署名させたものと思われ、通常の買い物の際にも店員が誤った金額を打ち込むこともあり得るので、決済レシートの金額は必ず確認した上で署名するようにする。これまでに同総領事館にあった相談の中で、同じミッドタウン内の土産物屋に入った短期旅行者が高額な商品を購入するよう強要されたという事案もあった。旅行中は衝動的に買い物をする場合が多いが、総領事館ではできるだけ販売店などの情報（口コミなど）をインターネットでチェックすることで、この種の被害を防ぐことができると注意を呼びかけている。

GLOBAL LABO™ NEW YORK

PRAISE BASED MAMAGEMENT



英訳出版記念セミナー

講師: 原 邦雄氏　スパイラル・アップ インターナショナル代表

ビジネス書ベストセラーの『繁盛店のほめシート』が、全米Amazonで発売されます。出版を記念してNYでセミナーを開催いたします。

『ほめシート』は日頃言い忘れた「感謝しているよ」「成長したね」「好きだよ」そして「ひとつアドバイス」をたった1枚の紙にしました。ポイントは、具体的に書くこと。もらった人が、「あの時のことを言ってくれているのだ」とシーンが思い浮かぶように書くことです。本セミナーでは、日米の100社の業績アップ、2万人以上の成長に繋がっている従業員教育の方法と成功事例をお伝えします。

【対象】
- ＊部下をほめて、売上が上がる仕組みを知りたい方
- ＊部下のマネジメントで悩んでいるリーダー
- ＊ビジネスコミュニケーションのスキルを学びたい方
- ＊ダントツ繁盛している日本の企業の事例を知りたい方
- ＊日本の企業や人脈を構築して、自身の商品を販売したい方

日時: 4月28日（火）　開場15時　講演:15時半～17時　名刺交換会:17時から18時
場所: Global Labo　545 8 Ave. Ste1410 (bet. 37 & 38 Sts.)　http://glabony.com
会費: 20ドル　（先着60名）
お申込み: http://goo.gl/forms/cFwN4KrGqd

原 邦雄

1973年兵庫県芦屋市生まれ。大阪工業大学卒業、大手食品メーカーを経て、船井総合研究所に転職も日本一、現場スタッフの気持ちが分かるコンサルタントになると決意し、ラーメン店の洗い場に転職し、その後店長を経験する。2011年人材育成コンサルタント会社を設立、現在クライアント100社、2万人以上が研修受講し成長を実感。アメリカLAにも支社を作り、世界中の現場スタッフを輝かすことをミッションに、定期的にアメリカや台湾にいっている。報道ステーションやNHKにて「ほめ育」コンサルタントとして紹介 著書　やる気と笑顔の繁盛店の「ほめシート」Amazonビジネス書ベストセラー1位、今春全米Amazonに英訳され発売決定。

■著書　『やる気と笑顔の繁盛店の「ほめシート」』(ディスカヴァー・トゥエンティワン2013年)　Amazonビジネス書ベストセラー1位中国語訳・英訳も発売。『売上があがるほめる基準』(商業界2014年

■講演・セミナー実績: アメリカLAでの講演20回（カリフォルニア商工会議所など）、平成23年～25年　全国商工会議所にて60回以上。

■"ほめ育"を広めたい意志:すべての人に役割があり、その人しか持っていない能力が存在します。その能力を引き出してあげること、ほめて育ててあげることが教育の原点だと思っています。